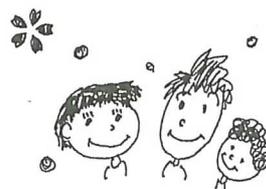


よりそう



(5/24(火)の宿泊:169人,活動:194人)

編集担当者
金野・筒井・早野・吉田・水野

させていただく精神

ボランティアの皆さまお疲れさまです。
5月の頭に遠野入りして あの伝説のサン隊デビューから早や3週間 現場中心で東北を応援させていただいています。

被災地に立ちみるとテレビやネットの二次元では感じ取ることの出来ない三次元の世界に只圧倒され言葉も出なひといひのが 最初の印象です。そして震災から2ヶ月後の5月11日 午後2時46分 現場の陣前高田市で一緒に作業にあたっていた約100人のメンバーと共に1分間黙禱したことは絶対に忘れられない瞬間となりました。自分の行動が復興にどれだけ役立っているか分かりませんが、先づは目の前の課題に「つづつ立ち向い自己満足で終ることなく常に「させていただく」精神で活動しています。

ゴールデンウィークの忙しい時期に一人を受け入れて下さり ボランティア一人ひとりの意見を尊重してくれま「まごころネット」の皆さんに感謝申し上げますと共に三ヶ月という長期間家を空ける事に笑顔で見送ってくれた家族にお礼を言います。

「ありがとうございました」

岩山県 黒住忠雅



夫婦で参加しています

私は大学生という多感な時期を岩手県盛岡市で過ごしました。その経験はそれ以後の人生に大きな影響を与えました。私のまごころネット参加には岩手への恩返しの意味があります。

妻の参加理由は、3月で夫婦共に退職し新たな生活を……と考えていた所にこのような震災が起こり、二人で役に立てればと思ったこと、そして、妻に岩手を見てほしい、岩手の人達と触れ合って欲しいと思ったからです。まごころネットでは夫婦全くの別行動をしています。経験は違っても夫婦は一心同体。それぞれに感じたことをうまく融合しこれからは活かせると感じています。なぜなら、活動を通じて、人見知りだった妻が少しずつ変わっているのだから……。

(群馬県 西田 尚・のぞみ)

遠野まごころネットで学んだこと

ボランティアは自分のやりたいことをすることではありません。「ありがとう」と言ってもらえることとも限りません。ここに来て私は「ボランティアとは何か」を教えてくださいました。ボランティアとは、必要とされていることを自分の出来る範囲で行うことです。表立って「ありがとう」と言われない影ながら皆の活動を支える仕事も沢山あり、それをいつも笑顔で行ってくれている人達があります。私がここで少しでも誰かの役に立てたのは、その方々のお影です。私は今日帰りますが、居られなくても自分が出来る必要とされていることを考えこれからも まごころネットに「よりそ」っていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

高橋ちあき

疲れにくいスコップの使い方《その1》

植木屋です。植木屋のスコップの使い方をご参考までに。仕事では一日中土を掘ることもあります。一番楽で効率の良い掘り方が必要です。

穴を掘る動作を3つのステップに分けて考えましょう。

- ①最初のステップはスコップを土に刺す動作。スコップを地面に立てて角度を決めたら、スコップの右肩に右足を載せて、乗っかるように体重をかけます。土が固いときはケリを入れるように強く乗ります。乗るだけですから、余計な力は不要。
- ②スコップが刺さったら、テコをきかせて、「スコップの掘り取り面上の土」と「地面」の「縁」を切ります。スコップのすぐ前にある土の固まりを、スコップの上ののっけてしまうわけです。上の持ち手を地面のほうに押し下げるだけの動作ですが、テコの原理を使うので、これも余計な力はいりません。
- ③最後に柄の元に近い手で持ち上げるのですが(この手が働くのはこのときだけです)、スコップに載った土はたいてい2kgもありませんから、軽く持ち上がります。

動作をきちんと3つの段階に分けることで、一回の穴掘りを最小限の体力でこなすことができるのです。明日は、「次にスコップを刺す位置」からお話します。

(神奈川 満永茂樹)

お知らせ

本日から冷蔵庫が使えるようになりました。ルールを守って使いましょう。

※5/25(水)ボランティアミーティングはPM15:30~@体育館

5/25(水)天気 晴れ

気温 9 ~ 20 °C

降水確率 0 / 10 %